

事業計画書（実績書）

令和3年3月31日

団体名 綾部市人権教育推進連絡協議会

<p>事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を記 入してください。)</p>	<p>日本国憲法に保障された基本的人権を基調とし、これにかかわる同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決を目指して全市民的な人権教育を進めることを目的とする。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>人権教育推進事業</p>
<p>事業費 (市補助金)</p>	<p>722,302 円 (324,000 円)</p>
<p>補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記入 してください。)</p>	<p>同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決のため、講演会や啓発を実施する。</p>
<p>事業実施期日</p>	<p>令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>綾部市内</p>
<p>事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)</p>	<p>◆全綾部市人権教育研究集会開催（11月9日） 一人芝居・講演 「ウリハラボジ」 浜辺 ふう 様（九条劇主宰） 参加人数 353人 ◆広報啓発紙「人推協だより」の発行（全戸配布） ◆その他 ・組織の拡大強化〔個人会員及び加入団体〕 ・啓発活動の充実 ・部落解放・人権政策確立に向けての連携強化</p>
<p>補助金の効果（成果） (計画書では期待できる効果 を、実績書では得られた成果 を記入してください。)</p>	<p>全市人研をはじめとする当協議会の取組に参加いただくことにより、各種団体でも積極的な研修や啓発が推進され、多様な意識レベルが存在しているものの、差別解消に向けて前進できた。また、コロナ禍で新たな差別も生まれているが、人推協だよりで差別解消に向けて周知した。</p>

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支予算書（計算書）

令和3年3月31日

団体名 綾部市人権教育推進連絡協議会

（単位 円）

	区分	予算額	収入済額	明細
	収入の部	市補助金	324,000円	324,000円
会費		366,000円	398,300円	団体会費、個人会費
その他		0円	2円	預金利子他
合計		690,000円	722,302円	
	区分	予算額	支出済額	明細
	支出の部	消耗品費	30,000円	64,909円
事業費		573,000円	577,549円	全市人研、人推協だより、地域啓発活動助成、講演会雑費等
部会助成費		50,000円	50,000円	各部会助成
旅費		5,000円	0円	各種会合旅費
通信事務費		25,000円	23,844円	郵便料
負担金		6,000円	6,000円	部落解放・人権政策確立要求綾部市市民憲章推進協議会
予備費		1,000円	0円	
合計		690,000円	722,302円	
差引	0円	0円		